

国保連みやざき

vol.3



油津港まつり（日南市）

CONTENTS

01 NEWS&TOPICS

- 令和8年度第1回国保主管課長会議を開催
- 宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第1回運営委員会を書面開催
- 令和8年度事業概要本会ホームページ掲載中

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（7月～9月）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

令和8年度第1回国保主管課長会議を開催

6月29日（月）、令和8年度第1回国保主管課長会議を、県・市町村・国保組合から29人の出席と、後期高齢者医療広域連合1人のオブザーバー参加のもと、オンライン会議形式で開催しました。

本会議は、7月27日（月）に開催する本会の「理事会・通常総会」に上程予定の議案について、国保主管課長に対して事前に説明することを目的として、専決報告事項4件、議決事項5件、報告事項1件について説明を行いました。

主な議決事項としては、令和7年度の事業実施報告や各会計歳入歳出決算があり、本会主要業務である診療報酬審査支払事業を始めとした各事業の実施結果および決算状況を説明しました。

また、報告事項として、国保総合システムに係る令和9年度国庫補助要求の決議について、今後国保総合システムの最適化やAIの活用に取り組む必要がある一方で、そのための財源が不足している状況にあることから、保険者や被保険者に負担が生じないように、国に対して引き続き必要な財政的措置を強く要望していくことを報告しました。

その他、議案等の説明とは別に「令和9年度以降の国保連合会負担金・分担金及び手数料等について」等の報告及び説明を行いました。

●令和8年7月理事会・総会議案説明事項

【専決報告事項】

- ① 規程等の一部改正
- ② 令和7年度各会計歳入歳出補正予算
- ③ 令和7年度資産の積立
- ④ 令和8年度各会計歳入歳出補正予算

【議決事項】

- ① 令和7年度事業実施報告
- ② 令和7年度各会計歳入歳出決算
- ③ 規約等の一部改正・規則の制定（案）
- ④ 令和8年度各会計歳入歳出補正予算（案）
- ⑤ 令和8年度資産の積立・積立資産の処分（案）

【報告事項】

- ① 国保総合システムに係る令和9年度国庫補助要求の決議について



国保主管課長会議の様子

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS&TOPICS

宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第1回運営委員会を书面開催

令和8年5月～6月、令和8年度宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会第1回運営委員会を书面表決にて実施しました。

本委員会では、「令和7年度実績報告」、「令和8年度委員研修会実施計画」「設置要綱の改正」の3件について報告及び提案し、すべて原案どおり承認されました。

なお、令和8年度委員研修会の概要は以下のとおりです。

今後も、本委員会や委員研修会を通して、国民健康保険事業における運営上の諸問題についての意見交換や情報共有を充実させて参ります。

【令和8年度 委員研修会 概要】

●日 時

10月26日（月）13:30～15:00

●場 所

ニューウェルシティ宮崎

●内 容

講演 「（仮題）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施及び医療費適正化について」

講師 医療経済研究機構 政策推進部 企画戦略担当部長
千葉大学客員教授 医学博士 矢島 鉄也 氏
（元厚生労働省健康局長）

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和8年度事業概要 本会ホームページ掲載中

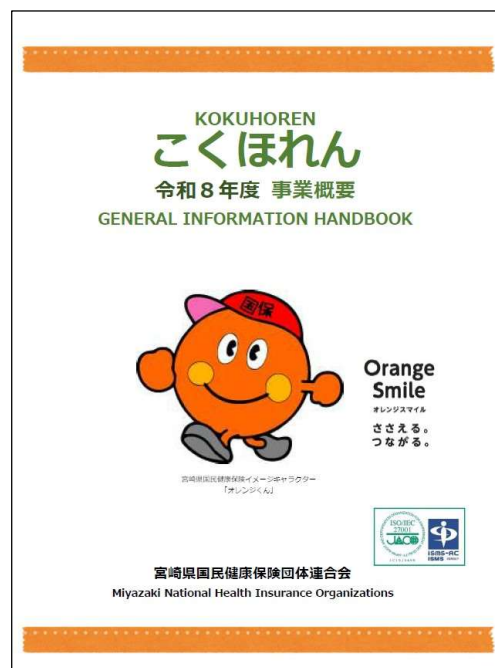
本会では、保険者や、全国の国保連などの関係機関に本会の業務内容等を知ってもらうため、毎年度、事業概要「こくほれん」を作成しています。

本書では、「国保連の概要」、「業務内容」、「資料編」の3つの項目で、イラストや図、グラフなどを交えながら、本会の業務内容などについてわかりやすく説明しています。

現在、令和8年度版として作成した事業概要を本会ホームページにて掲載していますので、ぜひご覧ください。

令和8年度事業概要掲載ページ URL リンク

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/pr/business-summary.html>



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS&TOPICS

こくほ随想

かかりつけ医論と私的経験

公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 理事長
宇都宮 啓

ドクターショッピング。同じ病気や症状で受診する医師を患者が次々と変えることだ。「日本はフリーアクセスで受診でき診療費も安いから、無駄な受診が多い」という議論がある。しかし医療側が原因の事もある。

現役時代、保険外交員から「腹痛で消化器内科に行ったが、『異常なし。様子を見よう』と言われた。痛みが治まらず、婦人科、さらには整形外科にも行ったがやはり同じ。でも痛みが治まらない」と相談された。結石かもしれないと思い、泌尿器科受診を勧めた。数日後、彼女は「尿路結石だったが、直前に出てしまったみたいと言われた。もっといろいろ勉強しなきゃダメですね」と言った。しかしそれは違う。本来は診た医師が「〇〇については異常がないが△△も考えられる」と、適切な診療科か医療機関を紹介すべきだ。

私の例だが、ある時手を強くぶつけ、翌日も痛みが全く引かなかった。厚生省（当時）の「いきなり大病院ではなくまず一次医療機関を受診すべし」との方針に従い近医を受診し、打撲と腱鞘炎だと診断された。しかしいつまでも痛みは引かず、受診する度に「しつこい腱鞘炎だ」などと3週間も同じことを言われたので、手の専門医の先輩を受診したところ、「舟状骨骨折を放置していたので偽関節になっている」と言われ、骨折部の両端を削り、自分の骨盤を削り取った骨の小片をその間に移植してつなぐ手術を受ける羽目になった。

平成16年、医師の卒後臨床研修が必修化

され、その初代担当室長に着任した。それまで医師免許取得後は大学医局での研修者が7割以上で、例えば脳外科医局に入局すると基本的に脳の研修しか受けないというストレート研修が大方だった。薄給のため、不十分な知識や技術で当直などのアルバイトに頼る例が多く、医療安全面からも問題となっていた。

新制度では「医師が、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることのできるものでなければならない。」と研修の基本理念を定義し、将来進む科にかかわらず「内科、外科、救急、小児科、産婦人科、精神科、地域保健・医療」の7科目を必修とし、2年間で幅広い診療能力を身につけるものとした。

ところがこの改革により大学病院の研修医が激減したこと等から、大学側が猛反発。平成22年から必修科目は3科目に削減された。しかしその後も7科目を続ける病院も多く、その結果、研修修了時の診療能力にバラツキが出ることが判明し、令和2年から7科目に戻った。紆余曲折の末、現在はかかりつけ医にふさわしい医師が育ちつつある。

平成26年診療報酬改定時は、主治医機能を評価する「地域包括診療料」と「地域包括診療加算」を創設した。関係団体提言の「かかりつけ医」と考えが全て一致する訳では

なかったため名称を「主治医」に変えた。また、医師一人で24時間365日対応するのは困難なため「主治医『機能』」として個人ではなく「医師3人以上の医療『機関』」を評価することにした。その後「かかりつけ医機能」に名前を変え、さらに今年の改定では強化が図られている。

かかりつけ医は「健康に関することをなんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有す

る医師」と定義され、かかりつけ医機能報告制度では、今年4月より医療機関からの報告内容公表等が始まった。患者から信頼される多くのかかりつけ医療機関の報告を願っている。

実は私自身は過去の偽関節のトラウマもあり、母校の大学病院の医師達をかかりつけ医としている不適切な患者だ。しかし言い訳がましいが、歯科ではとても良いかかりつけ歯科医院で診ていただいている。

(記事提供 社会保険出版社)

著者プロフィール



宇都宮 啓

(うつのみや おさむ)

公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 理事長

昭和61年4月 厚生省大臣官房統計情報部衛生統計課

昭和63年4月 岩手県環境保健部保健予防課(岩手県高次救急センターにて臨床研修)

平成元年4月 岩手県 久慈保健所

この間、厚生省、環境庁、世界保健機関(WHO)の各部署を歴任するとともに米国に留学2001年1月 内閣官房行政改革推進事務局特殊法人等改革推進室企画官

平成11年8月 厚生省保健医療局地域保健・健康増進栄養課長補佐

平成13年1月 厚生労働省健康局総務課長補佐

平成13年7月 厚生労働省大臣官房厚生科学課主任科学技術調整官

平成14年8月 岡山県保健福祉部長

平成16年7月 厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室長

平成18年9月 厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室長

平成19年4月 厚生労働省大臣官房総務課企画官(保険局併任)

平成21年9月 厚生労働省老健局老人保健課長

平成24年9月 厚生労働省保険局医療課長

平成26年7月 国立研究開発法人国立国際医療研究センター企画戦略局長・国際医療協力局長

平成28年6月 厚生労働省成田空港検疫所長

平成29年7月 厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官

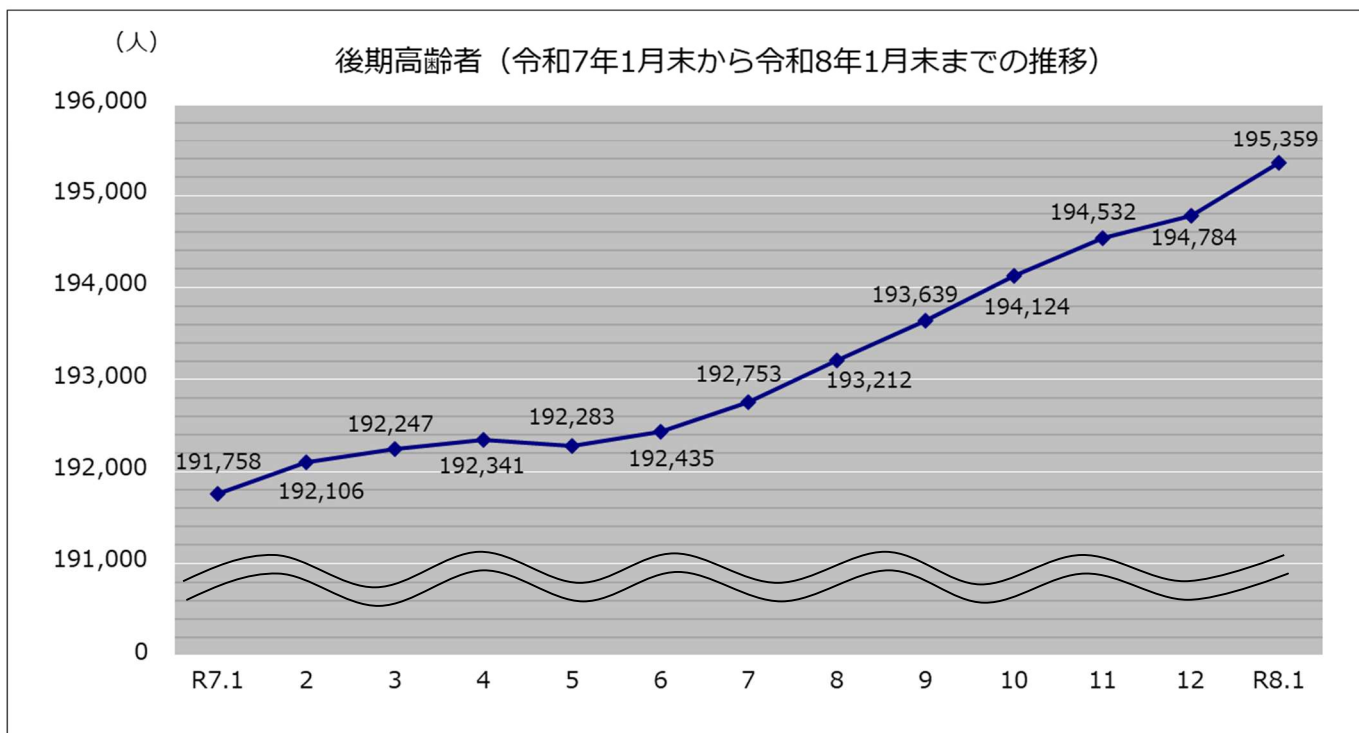
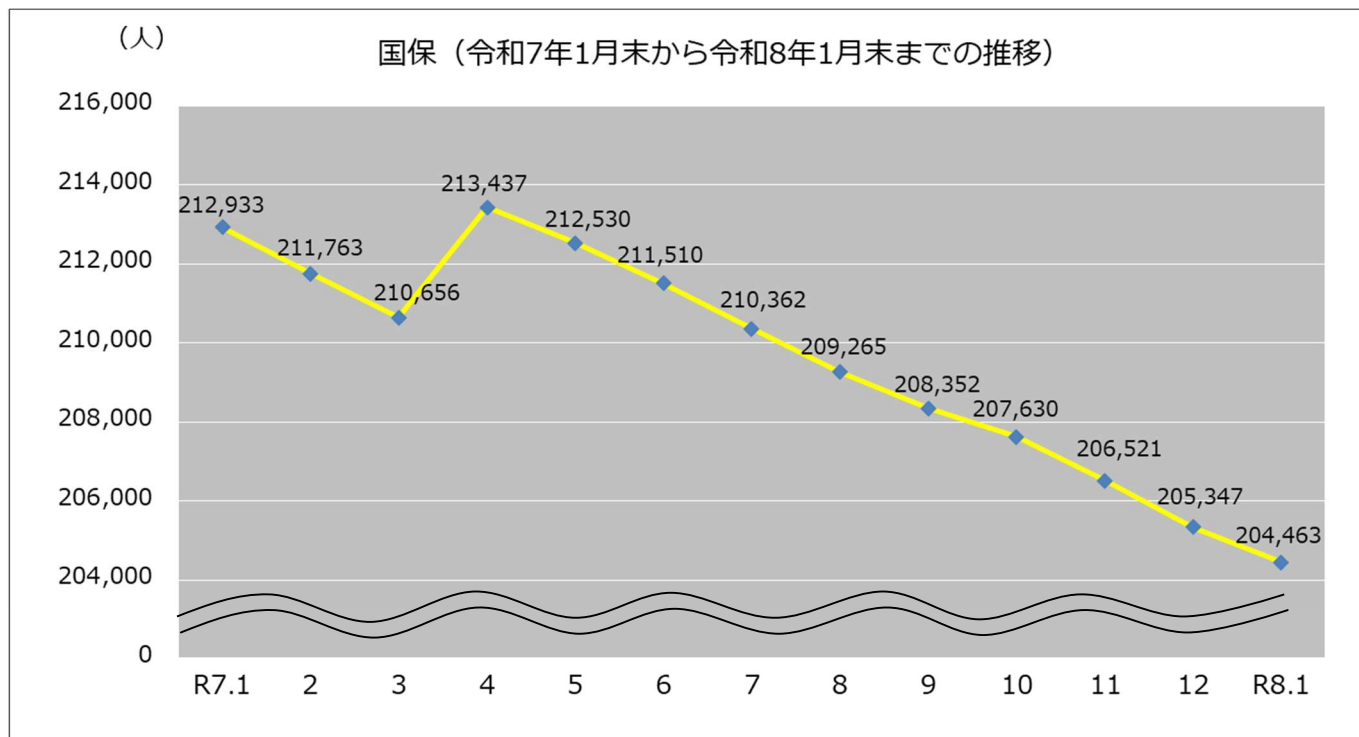
平成30年7月 厚生労働省健康局長

平成31年7月 厚生労働省 退官

データコーナー

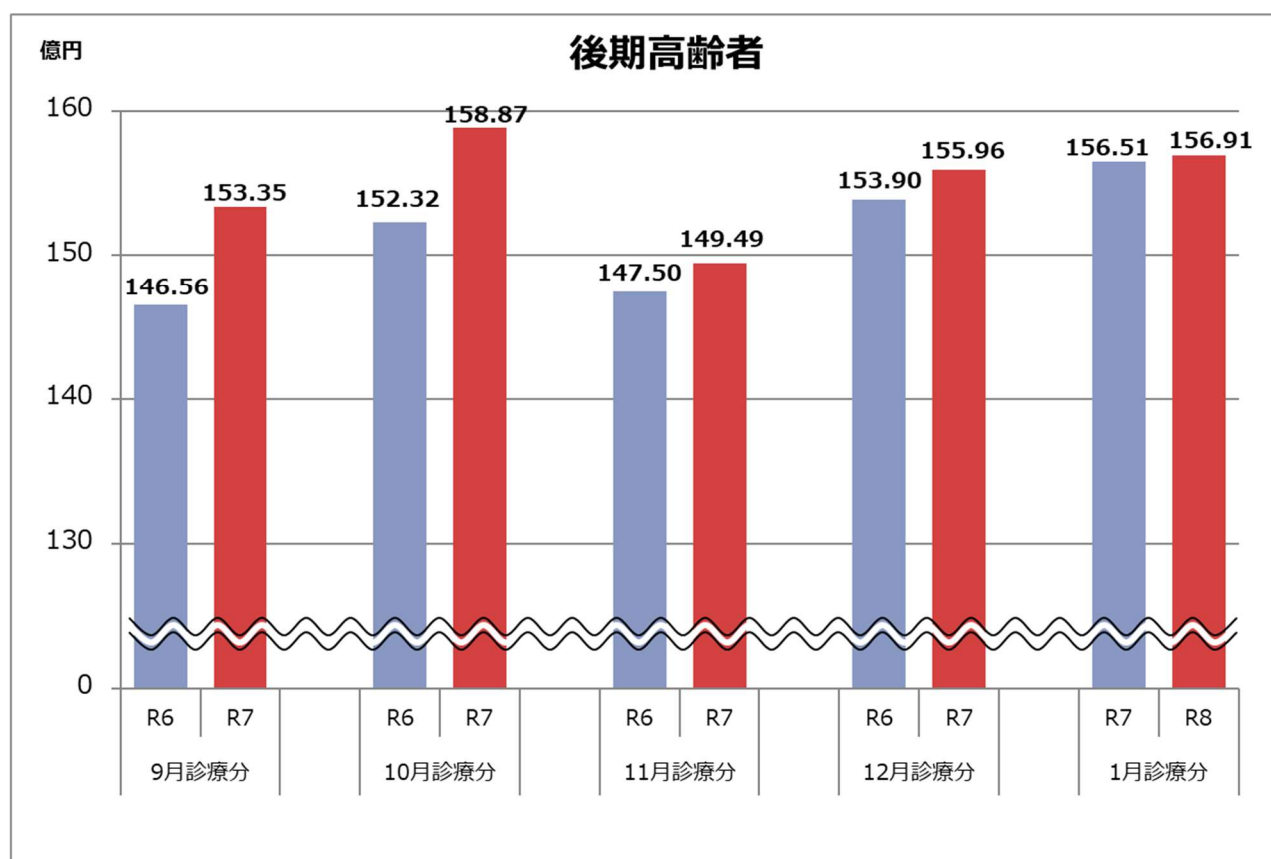
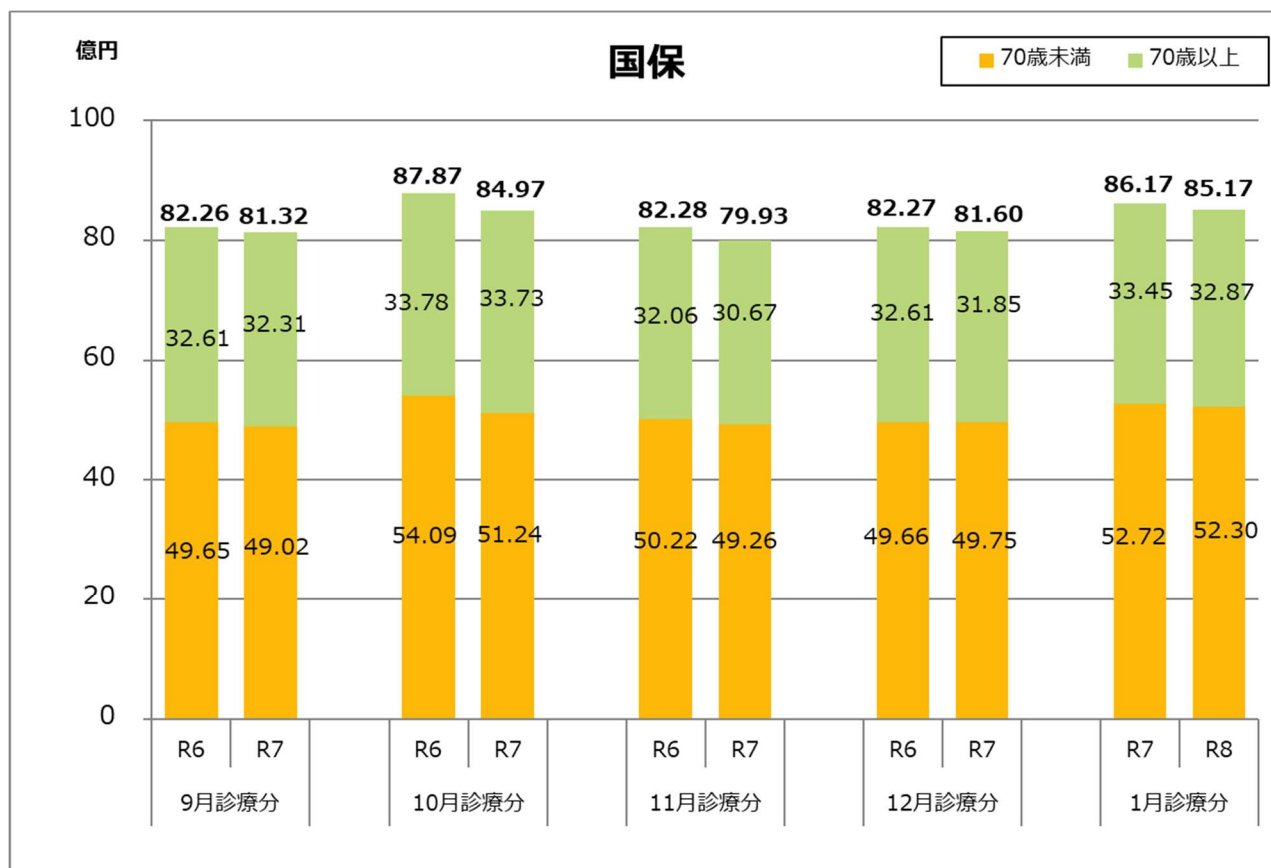
医療費データ

●被保険者の推移



情報ひろば

●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和7年3月～令和8年1月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（％）
	令和6年3月～令和7年1月		令和7年3月～令和8年1月		
		順位		順位	
宮崎市	393,950	20	405,873	22	103.0
都城市	437,694	11	439,498	13	100.4
延岡市	419,282	14	426,558	17	101.7
日南市	512,759	5	521,866	4	101.8
小林市	461,142	7	472,034	8	102.4
日向市	435,149	12	466,077	10	107.1
串間市	453,451	9	486,892	5	107.4
西都市	412,954	17	414,268	20	100.3
えびの市	464,570	6	484,713	7	104.3
三股町	406,093	19	439,965	12	108.3
高原町	457,842	8	540,038	3	118.0
国富町	414,702	16	426,981	16	103.0
綾町	334,799	26	336,215	26	100.4
高鍋町	414,926	15	390,991	24	94.2
新富町	392,454	21	403,946	23	102.9
西米良村	597,926	1	740,744	1	123.9
木城町	358,857	25	428,543	15	119.4
川南町	384,588	22	412,849	21	107.3
都農町	365,861	24	369,614	25	101.0
門川町	408,844	18	436,132	14	106.7
諸塚村	547,734	2	485,023	6	88.6
椎葉村	431,900	13	420,823	19	97.4
高千穂町	514,001	4	472,002	9	91.8
日之影町	530,093	3	563,780	2	106.4
五ヶ瀬町	382,326	23	448,231	11	117.2
美郷町	452,728	10	422,715	18	93.4
県全体	420,507		431,820		102.7

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係

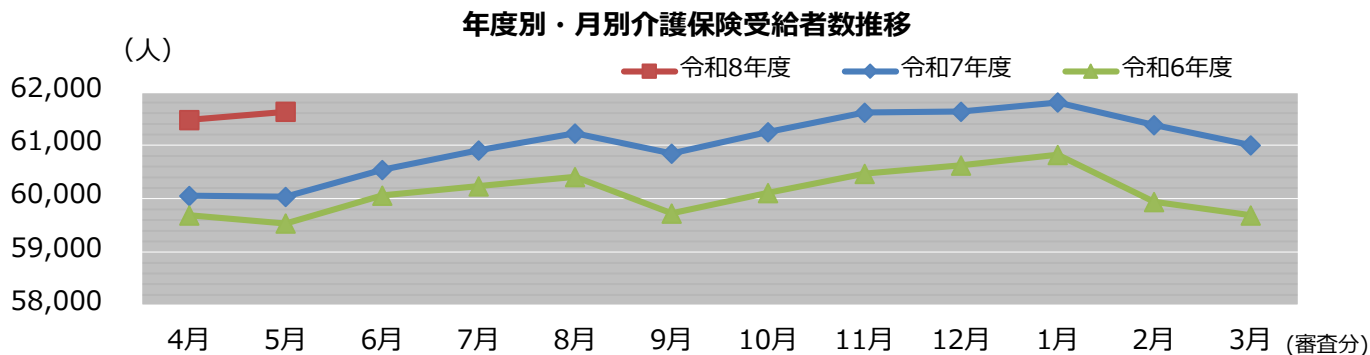
TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348

E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ（令和8年4月審査分～令和8年5月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R7.4月～R7.5月	R8.4月～R8.5月	前年同月比	R7.4月～R7.5月	R8.4月～R8.5月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	100,148	103,892	103.7	5,794,792,037	5,918,601,959	102.1	8
都城市	44,276	45,710	103.2	2,721,933,745	2,750,683,891	101.1	12
延岡市	33,690	34,720	103.1	2,118,165,387	2,196,211,990	103.7	7
日南市	14,157	14,515	102.5	987,427,177	981,699,975	99.4	22
小林市	11,643	11,908	102.3	881,199,106	881,154,309	100.0	19
日向市	10,430	10,438	100.1	788,453,581	788,452,957	100.0	19
串間市	4,170	4,172	100.0	323,592,092	323,576,497	100.0	19
西都市	7,638	7,628	99.9	612,252,284	617,383,240	100.8	14
えびの市	5,992	5,953	99.3	428,450,337	445,888,173	104.1	6
三股町	5,446	5,450	100.1	325,900,069	326,197,977	100.1	18
高原町	2,498	2,549	102.0	197,295,655	207,324,245	105.1	2
国富町	5,089	5,221	102.6	355,613,957	358,338,150	100.8	14
綾町	1,552	1,701	109.6	130,189,315	136,111,862	104.5	4
高鍋町	3,655	3,601	98.5	255,668,665	250,550,621	98.0	24
新富町	2,794	2,764	98.9	215,634,616	217,072,890	100.7	16
西米良村	246	297	120.7	23,822,862	27,930,034	117.2	1
木城町	1,359	1,266	93.2	103,206,579	95,314,020	92.4	26
川南町	3,066	3,093	100.9	241,434,331	238,268,753	98.7	23
都農町	2,136	2,180	102.1	170,462,811	177,681,599	104.2	5
門川町	3,875	3,777	97.5	232,324,442	236,345,484	101.7	11
諸塚村	462	459	99.4	33,939,779	34,536,096	101.8	10
椎葉村	704	670	95.2	60,438,416	61,059,811	101.0	13
高千穂町	2,998	3,238	108.0	241,599,572	253,643,902	105.0	3
日之影町	867	946	109.1	94,087,479	96,095,052	102.1	8
五ヶ瀬町	688	721	104.8	69,805,543	67,097,716	96.1	25
美郷町	1,579	1,674	106.0	136,926,786	137,883,905	100.7	16
市町村計	271,158	278,543	102.7	17,544,616,623	17,825,105,108	101.6	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和7年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係

TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260

E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（令和 8 年 7 月～令和 8 年 9 月）

●7 月

日	曜	行事	場所等
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	金	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
27	月	理事会・通常総会	オンライン会議形式

●8 月

日	曜	行事	場所等
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	水	トップセミナー	宮崎観光ホテル（宮崎市） 東館 3 階 「碧耀」
21	金	国保審査委員会（～25 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●9 月

日	曜	行事	場所等
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



もの忘れ相談プログラム



チェッカーくん



のぼり（5種類）



体組成計

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

